鹿屋体育大学 2025年秋号

学生支援室だより vol.4



【社会的促進の効果】

みなさんは、レポート作成や勉強、作業などをするときは一人のスペースでしますか、それとも他にも誰かがいる公共のスペースでしますか。私たちは、他者の存在や働きかけに多かれ少なかれ影響を受けており、周りに誰かがいる、または一緒に何かをする人がいることによって、モチベーションや作業効率が上がることがあります。これを「社会的促進」といいます。一説によると、この社会的促進のメカニズムとして、他者の存在やその場の雰囲気に注意が向くことで、課題に集中するための生理的状態が作り上げられやすくなるため、と考えられています。自主トレーニングももちろん大切ですが、チーム練習の場に行くことで、その場が有する力によって集中力が増すことがあるように、誰かに見られている方が、より取り組めることもあるようです。

鹿屋体育大学では、「附属図書館」をはじめ、「学生ラウンジ」や「NIFS GALLERY」、「JOB カフェ」や「学生食堂の開放」などを、学生のための(学習)スペースとしてご案内しています。もちろん、一人の空間で集中して取り組むことにも意味はありますが、色々な勉強・作業スタイルに馴染めていると、そのときの気分や調子などによって使い分けることができ、より有効に進めていくことができるかもしれません。修学に関するご相談も、学生支援室では受け付けています。気になることがありましたら、ぜひお越しください。

予約優先

·専任職員:杉中(臨床心理士)





·相 談 日:平日 月曜日~金曜日 9:00~17:00 (ただし、水曜日は 9:00~12:00 まで)

・相談方法:電話(0994-46-4881)か、

メール (g-support@nifs-k.ac.jp) にて、

お名前、希望日時などを連絡し、予約をしてください。

・電話・メールでのご相談も受け付けています。

※ご相談にあたって、氏名や内容等の秘密は原則守られます。

QR コードを読み込むと メール画面が開きます。





ひとりより、ふたり。ふたりから、みんなへ。

学生支援室はあなたの歩みを応援します。

